

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年12月20日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年12月20日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【福島県沖の地震に対する地盤応答解析における地盤標高設定の誤りについて】 協力企業が、2021年2月13日に発生した福島県沖地震に関する評価のうち、耐震評価を行った地盤モデルにおいて、一部の地層の標高について誤りがあったことを確認。 地震後の設備の健全性については、当該耐震評価とは別に現場での詳細点検にて異常がないことを確認していることから、福島県沖地震に関する評価に影響はないことを確認。 また、当該地盤モデルを使用して設計を行い建設した設備がないことを確認。 その他の影響については、現在確認中。 今後、原因調査および、再発防止対策を検討する。</p>	G II	12月17日